

# 基礎係数の具体的な算出方法

診調組 D-2 参考②  
2 6 . 9 . 5

診調組 D-3-1 抜粋  
2 6 . 4 . 1 8

[各病院群の基礎係数(平成26年度)]  
 = [[各病院群の包括範囲出来高点数\*1の平均値\*2] × [改定率\*3]  
 + [消費税増税にかかる対応分]] / [各病院群のDPC点数表\*4に基づく  
 包括点数\*5の平均値\*2]

- \*1 改定前の出来高点数表に基づく実績値(退院患者調査)。但し、改定での入院基本料や包括範囲の見直しは補正して反映。
- \*2 当該病院群の全病院・全包括対象患者(改定後)の1入院あたりの平均値。
- \*3 平成26年度改定では(1-0.0126)となる。
- \*4 DPC点数表は例外的な症例(アウトライヤー)を除外して集計・点数設定される。更に基礎係数には改定率も反映されるため、基礎係数の全病院群・加重平均値は1.0を上回る。

\*5 医療機関別係数を乗じる前のDPC点数表に基づく1入院あたりの包括点数。

医療機関群	施設数	基礎係数
DPC病院Ⅰ群(大学病院本院)	80	1.1351
DPC病院Ⅱ群(Ⅰ群に準ずる病院)	99	1.0629
DPC病院Ⅲ群	1406	1.0276
合計	1585	1.0464

# 「調整係数」から「基礎係数」+「機能評価係数Ⅱ」への移行

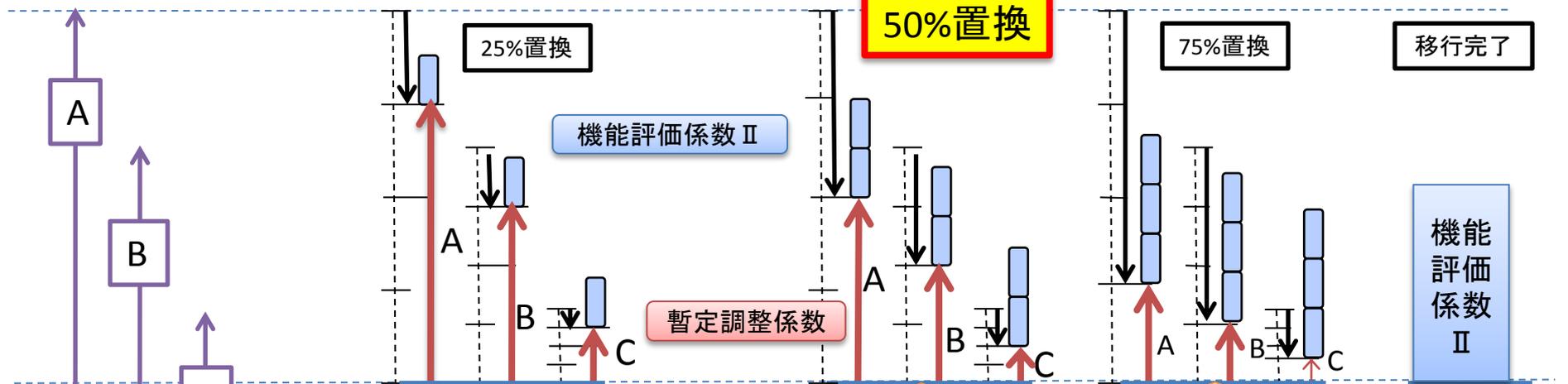
調整係数

H24改定

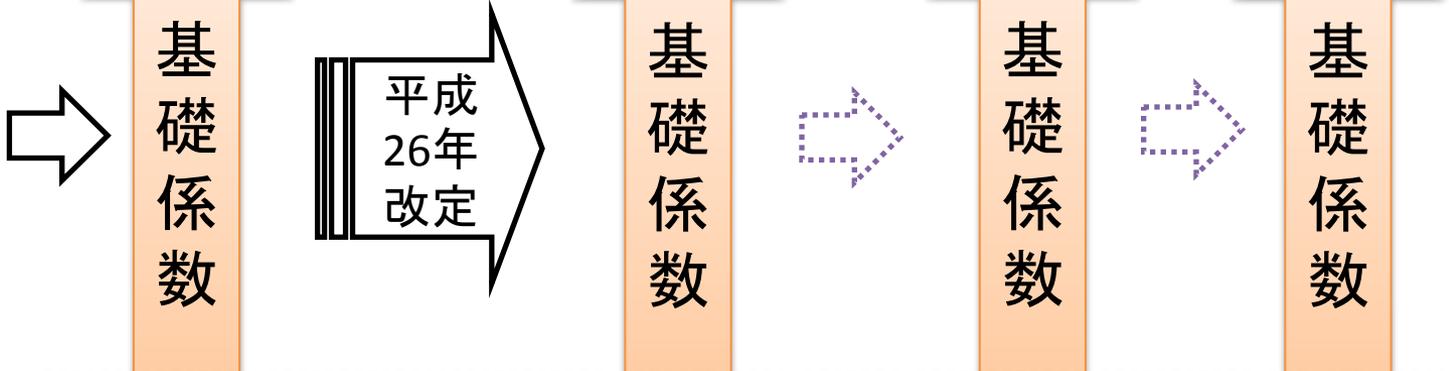
H26改定

H28(想定)

H30(想定)



DPC制度の円滑導入のために設定された「調整係数」については、段階的な廃止に向けて、今回の改定においては調整部分の機能評価係数Ⅱへ置き換え率を50%とする。



調整係数から段階的に、基礎係数+機能評価係数Ⅱに近づける

A 病院  
B 病院  
C 病院

A~C 病院

※ 同程度の機能評価係数Ⅱの評価となるA病院~C病院を想定したイメージ